

科目区分	基礎科目	科目名	日本国憲法 (実務家教員担当科目)		科目コード	21Y080	担当者	太田 久美子			
対象学生	幼児教育学科 2年生	学期区分	後期	単位数	2	担当形態	単独				
		授業形態	講義								
科目		施行規則に定める科目区分又は事項等				卒業要件	選択必修				
						免許・資格要件	幼稚園教諭必修				
科目の主題						学修成果との関連 (大◎、中○、小△)					
日本国憲法の基本的事項について理解し、「権利」とは何か、なぜ権利を護らなければならないのか等ということについて、自らの力で考える力を養うことを目指します。						1. 「良心」 誠実な人柄と 人間力	2. 「創造」 高度な知性と 創造力	3. 「実践」 明確な意思と 実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表現力・創造断力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	憲法の用語の正しい理解から、その理念を把握する。										
2.	権利と義務の関係を理解し、適切な権利行使を可能にする。										
3.	権利と義務を理解し、弱者や価値観の違いを受容する土台を作る。										
4.	憲法（法律）によって裏付けられた世の中の仕組みを理解する。						○	◎	○		
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						受講態度 (60%) 定期試験 (40%)					
1. 講義を中心で授業を進めます。授業中は、適宜、発言を求めます。 2. 不定期に、課題の提出等を求める予定です。 3. 1～2回程度、DVD視聴を行う予定です。 4. 私語は厳禁です。											
課題等への対応						授業外学修時間					
授業の中で実施する課題等や小テストは、授業で解説します。定期テストの答えは返却しません。試験後の質問等は、期間を定め、メールにて受け付けます						週あたり30分～1時間					
回数	授業計画					学習課題（予習・復習）					
第1回	ガイダンス、法律とは何か、憲法とは何か					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第2回	日本国憲法の基本原理（1）：憲法の最高法規性、民主主義、平和主義					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第3回	日本国憲法の基本原理（2）：個人主義、自由主義、立憲主義の生成と変容					予習：事前課題／復習：教科書、配布したレジュメや板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第4回	基本的人権の理論と実践（1）：人権享有主体性、私人間効力					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第5回	基本的人権の理論と実践（2）：包括的基本権①～プライバシー権～					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第6回	基本的人権の理論と実践（3）：包括的基本権②～自己決定権～					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第7回	基本的人権の理論と実践（4）：法の下での平等					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第8回	基本的人権の理論と実践（5）：精神的自由権①～思想・良心の自由、信教の自由、学問の自由～					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第9回	基本的人権の理論と実践（6）：精神的自由権②～表現の自由、学問の自由～					予習：事前課題／復習：教科書、配布したレジュメや板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第10回	基本的人権の理論と実践（7）：経済的自由権、人身的自由権					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第11回	基本的人権の理論と実践（8）：社会権①～生存権、労働権、労働基本権～					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第12回	基本的人権の理論と実践（9）：社会権②～教育を受ける権利、教育や子どもをとりまく問題～					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第13回	基本的人権の理論と実践（10）：参政権、国務請求権					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第14回	統治：国会、内閣、裁判所					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
第15回	総括：平和主義、人権論等					復習：教科書、講義で配布したレジュメや講義中の板書内容等を振り返り、講義内容の理解を深める。					
試験	定期試験を実施する										
教科書	「ポケット六法 最新版」（有斐閣） ※最新の六法であれば種別は問いません。 「学ぶ・わかる・みえる シリーズ保育と現代社会 保育と日本国憲法」橋本 勇人（株式会社みらい）				受講生へのメッセージ	私たちが、より自分らしく、より幸せに生きるために欠くことのできないものが法律であり、憲法です。自分自身、そして他者を尊重しながら生きていくために、憲法について学び、考えていただきたいと思います。					
参考書等	なし				実務経験に関する情報	①経験内容	弁護士				
						②科目との関連	弁護士としての経験と知識を基に日本国憲法の基本的な事項等について教授する。				